

「英作文はむずかしい」という声が、学生諸君からよく聞かれます。彼らが英作文に関してむずかしく感じる原因の一つは、英語の文構造と日本語の文構造が異なっている点にあるようです。同じ意味を表す日本語の文と英語の文の構造を比較してもわかるように、文の構成要素の使われている位置には、相違があります。簡単な日本語の文の英訳では間違いは少ないようですが、日本語の文が長くなったり複雑になったりすると、その英訳文の中の英語の語順や文構造に当惑し、英語としては理解しがたい文を書いてしまう学生が少なからず見られます。

本書は、学生諸君が、これまで学習してきた基本的な文法事項を再確認し、英語の語順や文構造に関しての知識をいっそう確かなものにしなが、日常の様々な事柄を英語で表現できるようになることを目的として作成されたものです。本書の中で取り上げられている文法事項および英作文問題は極めて基本的なものばかりですが、英作文の問題を作成するに当たって一つの工夫を施しました。文法事項の説明の中で挙げられている基本文、そしてその基本文を用いての練習問題へと、英作文問題を学習していくにつれて英文の長さがだんだんと長くなっています。つまり、学生諸君が本書の英作文問題の演習を一つ一つ行っていくにつれて、次第に長い文が書けるように工夫をしました。

12課から本書は構成されています。さらに、各課は「基本的文法事項」「練習問題」そして「発展問題」の3部に分かれています。また、3課ごとに、「復習問題」として、「練習問題」や「発展問題」とは異なった形式の穴埋め問題がついています。

1. 「基本的文法事項」：英作文問題を行うための基本的な文法事項のみを取り上げ、簡単な説明をしました。
2. 「練習問題」：「基本的文法事項」の中で示されている基本文を基にして、演習を行います。ここでは、英語の語順や文構造の理解と確認のために、英語の文構造に合わせて日本語を配列し直した図式が提示されていて、いくつかの日本語の語句をその中に書き込みます。(この図式の中の矢印↑は語句の直接的な修飾関係を、△は語句の省略を示します。)
3. 「発展問題」：「練習問題」よりもややレベルアップした、文の長さがやや長い問題を提示しました。「練習問題」で示された英語の文構造の図式を想起しながら行ったほうが、いっそう効果的でしょう。
4. 「復習問題」：3課ごとに、学習した事柄の確認をします。

本書を用いて英作文問題を演習することによって、学生諸君は英作文に対してそれまで感じていた「むずかしい」という思いが次第に和らぎ、「何とかやれる」という手応えを実感するはずで、そして、「自分も英語で表現できる」という自信を得ることができるようであると、編著者は確信します。

本書を作成するに当たって、金沢工業大学のマイケル・デポー講師には、例文、英

カセットテープ

全1巻
定価(本体価格2,913円+税)



お近くの書店へご注文いただくか、郵便振替(00140-2-46008)でお申し込みください。

作文問題のすべてに目を通していただきました。また、朝日出版社の朝日英一郎氏および佐藤治彦氏には、本書の企画からのすべてにわたってお世話になりました。心よりお礼申し上げます。

2001年10月

編著者

CONTENTS

はしがき

① 5つの基本文型を中心とした問題	1
② 進行形	11
③ 助動詞	20
復習問題 1 (①～③)	30
④ 受動態	32
⑤ 比較	43
⑥ 完了時制	54
復習問題 2 (④～⑥)	65
⑦ 不定詞 (to 不定詞)	67
⑧ 現在分詞と過去分詞	79
⑨ 動名詞	90
復習問題 3 (⑦～⑨)	98
⑩ 関係代名詞	100
⑪ 関係副詞	115
⑫ 接続詞	126
復習問題 4 (⑩～⑫)	142

① 5つの基本文型を中心とした問題

英文は、どんなに構造が複雑であるにしても、その文の構成要素から見るならば、次の5つの基本文型にまとめられるであろう。

1. 第1文型 S + V [Vは完全自動詞]

基本文1 **Mary ran.** (メアリーは、走った。)

完全自動詞は、運動や存在を表す動詞が主である。しばしば、副詞(句)を伴う。

2. 第2文型 S + V + C [Vは不完全自動詞、Cは補語]

基本文2 **His brother is an engineer.** (彼の兄は、エンジニアです。)

不完全自動詞は、be動詞, seem, get, become, appear など。この文型では、[S = C] (基本文2では、[his brother = an engineer]) の関係が見られる。補語(C)には、名詞、形容詞またはそれらに相当する語句がくる。

3. 第3文型 S + V + O [Vは完全他動詞、Oは目的語]

基本文3 **He studies English.** (彼は、英語を勉強する。)

この文型の完全他動詞は、eat, see, have, take など。この種類の動詞が最も多い。目的語(O)には、名詞または名詞相当語句がくる。

4. 第4文型 S + V + IO + DO

[Vは完全他動詞、IOは間接目的語、DOは直接目的語]

基本文4 **I gave him a book.** (私は、彼に本をあげた。)

この文型の完全他動詞は、give, teach, show など。授与動詞と呼ばれる。一般的に、間接目的語(IO)は「～に」に当たる目的語、直接目的語(DO)は「～を」に当たる目的語である。[IO ≠ DO] この2つの目的語には、それぞれ名詞または名詞相当語句がくる。

5. 第5文型 S + V + O + C [Vは不完全他動詞、Oは目的語、Cは補語]

基本文5 **We call this dog Taro.** (私たちは、この犬を太郎と呼ぶ。)

不完全他動詞は、think, find, call など。この文型では、[O = C] (基本文5では [this dog = Taro]) の関係が見られる。目的語(O)には、名詞または名詞相当語句がくる。補語(C)には、名詞、形容詞またはそれらに相当する語句がくる。

練習問題 1



基本文 1

() 内に日本語の語句を記入して英語の文構造を考え、さらに単語を並べかえて日本語を英語に直しましょう。

例 彼は、ニュージーランドに住んでいます。(現在進行形を用いる)

[He, in, is, living, New Zealand]

(彼は) + (住んでいます) + (ニュージーランドに) .

→ He is living in New Zealand.

1. ジムは、その年にアメリカ合衆国で生まれた。

[born, in, in, Jim, that, the United States of America, was, year]

(ジムは) + () + () + (その年に) .

2. この町の郊外に大きなショッピング・センターがある。

(a) [a, big, center, in, is, of, shopping, suburbs, the, this, town]

() + (ある) + () .

↑
(この町の)

(b) [a, big, center, in, is, of, shopping, suburbs, the, there, this, town]

(There) + (ある) + () + (郊外に) .

↑
()

3. 彼女は、家族と一緒に駅の近くのアパートに暮らしている。(現在進行形を用いる)

[an, apartment, family, her, house, in, is, living, near, she, station, the, with]

() + () + (家族と一緒に) + () .

↑
(駅の近くの)

4. 彼は、ふつう放課後友達と公園で遊ぶ。

[after, friends, he, his, in, park, plays, school, the, usually, with]

() + () + (友達と) + () + () .

↑
(ふつう)

5. 彼らは、昨日一日中この建物の3階の一室にいた。

[a, all, building, day, floor, in, long, of, on, room, the, they, third, this, were, yesterday]

() + () + (一室に) + () + () .

↑
()
↑
(この建物の)

練習問題 2



基本文 2

() 内に日本語の語句を記入して英語の文構造を考え、さらに単語を並べかえて日本語を英語に直しましょう。

例 ジョンソン博士は、アメリカでは有名です。

[America, Dr. Johnson, famous, in, is,]

(ジョンソン博士は) + (有名です) + (アメリカでは) .

→ Dr. Johnson is famous in America.

1. 彼は、クラスメイトの間でひじょうに人気がある。

[classmates, he, his, is, popular, very, with]

() + () + (クラスメイトの間で) .

↑
(ひじょうに)

2. この店の中のこれらの花は、ひじょうに甘い匂いがする。

[flowers, in, shop, smell, sweet, these, this, very]

() + () + () .

↑ ↑
(この店の中の) (ひじょうに)

3. 秋になると、木々の葉っぱは次第に赤色や黄色になる。

[autumn, gradually, in, leaves, of, or, red, trees, turn, yellow]

(秋になると) + () + () + () .

↑ ↑
(木々の) (次第に)

4. 彼女は、生態学の分野でもひじょうに権威がある。

[authoritative, ecology, field, in, is, of, she, the, too, very]

() + () + (分野で), (~もまた) .

↑ ↑
(ひじょうに) ()

5. メアリーばかりでなくルーシーも、フランス語の勉強にたいへん精を出している。

[as, as, diligent, French, her, in, is, Lucy, Mary, of, study, very, well]

(), (), () + (勉強に) .

↑ ↑
(たいへん) ()

練習問題 3



基本文 3

()内に日本語の語句を記入して英語の文構造を考え、さらに単語を並べかえて日本語を英語に直しましょう。

例 彼女は、毎日英語を勉強する。

[day, English, every, she, studies]

(彼女は) + (勉強する) + (英語を) + (毎日) .

→ She studies English every day.

1. 彼らは、毎日図書館で数学の勉強をしている。

[are, day, every, in, library, mathematics, studying, the, they]

() + () + () + (図書館で) + () .

2. 私の妹は、先月山で珍しい蝶を見つけた。

[a, butterfly, found, in, last, month, mountains, my, rare, sister, the]

() + () + () + (山で) + () .

3. 私は、昨日ガールフレンドと公園の中を散歩した。

[a, girlfriend, I, in, my, park, the, took, walk, with, yesterday]

() + () + () + (公園の中を) + () .

4. 鈴木教授は、去年実験室で、学生たちとたくさんの化学実験を行った。

[chemical, experiments, his, in, laboratory, last, made, many, Professor Suzuki, students, the, with, year]

() + () + ()
+ (学生たちと) + () + (去年) .

5. ジムは、彼の部屋に、クラシック音楽のCDばかりでなくレコードもたくさん持っている。

[as, as, classical, CDs, has, his, in, Jim, many, music, of, records, room, well]
 () + () + ()
 + (CDばかりでなく) + () .
 ↑
 (クラシック音楽の)

練習問題 4



基本文 4

() 内に日本語の語句を記入して英語の文構造を考え、さらに単語を並べかえて日本語を英語に直しましょう。

例 彼女は、彼に本をプレゼントした。

[a, book, him, presented, she]

(彼女は) + (プレゼントした) + (彼に) + (本を) .

→ She presented him a book.

1. 私は、友人に物理のノートを貸した。

[friend, I, lent, my, my, notebook, of, physics]

() + () + () + () .

↑
 (物理の)

2. 私たちの先生は、私たちに火山に関する興味深い話をしてくれた。

[about, interesting, our, stories, teacher, told, us, volcanoes]

() + () + (私たちに) + () .

↑
 (火山に関する)

3. 彼女は、去年の冬にクリスマスプレゼントとして、両親に厚手のセーターを編んであげた。

[a, as, Christmas, her, knitted, last, parents, present, she, sweaters, thick, winter]

() + () + (両親に) + ()
 + () + (去年の冬に) .

4. ある老婦人は、親切にも私に港への道を詳しく教えてくれた。

[an, detail, harbor, in, kindly, lady, me, old, showed, the, the, to, way]

() + () + (私に) + ()
 ↑
 (親切にも) + (港への) + () .

5. ジムは、今日トンプソン先生にオゾン層についての彼の講義に関していくつか質問した。

[about, asked, his, Jim, layer, lecture, Mr. Thompson, on, ozone, questions, some, the, today]

() + (した) + () + ()
 + () + (今日) .

↑
 (オゾン層についての)

練習問題 5



基本文 5

() 内に日本語の語句を記入して英語の文構造を考え、さらに単語を並べかえて日本語を英語に直しましょう。

例 1 彼女の微笑みは、私たちを楽しくする。

[happy, her, makes, smile, us]

(彼女の微笑みは) + (する) + (私たちを) + (楽しく) .

→ Her smile makes us happy.

例2 彼らは、あの少年をケンと呼んでいる。

[boy, call, Ken, that, they]

(彼らは) + (呼んでいる) + (あの少年を) + (ケンと) .

→ They call that boy Ken.

1. 彼らは、その老人を賢人と呼んでいる。

[a, call, man, old, sage, the, they]

() + () + (その老人を) + () .

2. 私たちは、この小さな黄色の花をタンポポと呼んでいる。

[a, call, dandelion, flower, small, this, we, yellow]

() + (呼んでいる) + () + () .

3. 彼らには、その英語の問題がひじょうに難しいとわかった。

[difficult, English, found, problem, the, they, very]

() + () + (その英語の問題を) + () .

↑
(ひじょうに)

4. スミス夫妻は、彼らの好きな歌手に因んで、彼らの娘にオリヴィアと名前をつけた。

[after, daughter, favorite, Mr. and Mrs. Smith, named, Olivia, singer, their, their]

(スミス夫妻は) + () + () + ()
+ (彼らの好きな歌手に因んで) .

5. ハワイの人々は、この赤色の香りのよい花をハイビスカスと呼ぶ。

[a, call, flower, fragrant, Hawaii, hibiscus, in, people, red, the, this]

() + () + () + (ハイビスカスと) .

↑
()

発展問題

?

英語の文構造を考えて、日本語の文を表す英文になるように語句を並べかえましょう。

1. 私たちは、その外国人教師に、あごひげを生やしているので、「ロビンソン・クルーソー」とあだ名をつけた。 [第5文型を用いる]

[beard, because, foreign, his, nicknamed, of, 'Robinson Crusoe', teacher, the, we]

2. 私は、昨日学校から家への帰り道で、ブロンドの髪の外国人に会った。

[第3文型を用いる]

[a, blond, foreigner, from, hair, home, I, my, on, school, saw, way, with, yesterday]

3. そのパン屋は、ふつう毎日朝10時から夕方6時まで開いている。

[第2文型を用いる]

[bakery, day, evening, every, from, in, in, is, morning, open, the, the, the, to, usually, 6, 10]

4. たくさんの種類の昆虫が、一年のこの時期に、その湖のそばの森で声高に鳴く。

[第1文型を用いる]

[at, by, forest, in, insects, kinds, lake, loudly, many, of, of, sing, the, the, the, this, time, year]

5. われわれの主任は、今朝われわれ全員に、その橋の建設計画の概要を簡潔に示した。

[第4文型を用いる]

[a, all, boss, bridge, brief, construction, morning, of, of, of, our, outline, plan, showed, the, the, this, us]

6. 私たちは、昨晚中国料理のレストランでディナーを食べた。それは、ひじょうに
おいしかった。 [第3文型と第2文型を用いる]
[a, at, ate, Chinese, delicious, dinner, evening, it, last, restaurant, very, was,
we]

7. 私は昨日新聞でバイオテクノロジーに関する記事を読み、それにひじょうに感銘
を受けた。 [第3文型と第1文型を用いる]
[an, and, article, biotechnology, I, I, impressed, in, it, newspaper, on, read,
the, very, was, with, yesterday]

8. 昨晚の午前1時頃、私は庭で奇妙な物音を聞いた。それで、外に出て調べてみた。
[第3文型と第1文型を用いる]
[a, a.m., around, garden, heard, I, I, in, investigate, last, my, night, noise,
outside, so, strange, to, went, 1]

9. 白色の服を着た女性が私に近づいてきて、いちばん近くの郵便局への道を私に尋
ねた。 [第3文型と第4文型を用いる]
[a, a, and, asked, came, dress, in, lady, me, me, nearest, office, post, the, the,
to, to, up, way, white]

10. その子供たちは動物園でひじょうに楽しい時を過ごした。彼らは、池のカモや白
鳥にパンの小さな切れはしをえさとして与えた。 [第3文型と第4文型を用いる]
[a, and, at, bread, children, ducks, fed, good, had, of, on, pieces, pond,
small, swans, the, the, the, the, they, time, very, zoo]

2 進行形

1. 現在進行形 [be動詞の現在形+現在分詞 (~ing)] の用法

(a) 現在における進行中の動作を表す。「~している」「~しかけている」

基本文1 **He is running.** (彼は、走っている。)

(b) 現在の反復的な行為を表す。「~ばかりしている」

基本文2 **Mary is always studying.** (メアリーは、いつも勉強ばかりし
ている。)

always, all the time のような副詞 (句) を伴うことが多い。

(c) 近い未来の予定や動作を表す。「~するつもりである」

基本文3 **I am leaving Japan tonight.** (私は、今晚日本を発つつもりです。)

主に、発着や往来を表す動詞の現在進行形は、未来を表す副詞 (句) と
ともに、近い未来の予定や動作を表す。

2. 過去進行形 [be動詞の過去形+現在分詞 (~ing)] の用法

(a) 過去における進行中の動作を表す。「~していた」「~しかけていた」

基本文4 **He was running.** (彼は、走っていた。)

(b) 過去の反復的な行為を表す。「~ばかりしていた」

基本文5 **Mary was always studying.** (メアリーは、いつも勉強ばかり
していた。)

always, all the time のような副詞 (句) を伴うことが多い。

(c) 過去のある時点からの近い未来の予定や動作を表す。「~するつもりであっ
た」「~しようとしていた」

基本文6 **I was leaving Japan that night.** (私は、その晩日本を発つ
つもりであった。)

3. 現在完了進行形 [have (has) +been+現在分詞 (~ing)] の用法

過去のある時点から現在までの動作の継続を表す。「(ずっと) ~している」

基本文7 **I have been studying English for six years.** (私は、6年
間英語を勉強している。)